

# 実生の輝きづくり

**教育目標** 自ら学び 進んで鍛え 共に伸びる 見小の子  
**重点目標** 自分大好き (自分に自信) みんな大好き (共生の心) 見小大好き (学校が自慢)



今年度、見附小学校では『自分大好き みんな大好き 見小大好き』という重点目標の下、様々な教育活動を行っています。

見附小学校ランドデザインで示した、知・徳・体の3本柱を中心に、学校評価アンケートの結果をお示しします。特に、**最もよい肯定的評価の数値**に着目してください。質の高い豊かな教育活動に向けて今後もその数値の向上に努めてまいります。

## 徳 絆プロジェクト ～豊かな心と確かな絆づくり～

**目指す子どもの姿** ◆ 思いやりの心もち、自ら考えて行動する子

自分は/おさんは、地域の人へあいさつをしていますか。

評価	R4前	評価	R4前
よくしている	40.1%	よくしている	25.3%
だいたいしている	44.1%	だいたいしている	47.6%
あまりしていない	11.5%	あまりしていない	23.8%
ほとんどしていない	4.3%	ほとんどしていない	3.3%

**子ども** 「よくしている」に大きなずれがあります。子どもはしているつもりでも、周囲の大人はそう感じない実態があります。10月から子ども・家庭・職員との3者による「あいさつ向上プロジェクト」を実施しています。大人が手本を見せ、子どもの姿を高めていきましょう。

掃除や係活動、当番などの仕事を自分から進んで行っていますか。

評価	R4前	評価	R4前
よくしている	64.8%	よくある	43.9%
だいたいしている	30.7%	ある	42.6%
あまりしていない	4.1%	あまりない	9.2%
ほとんどしていない	0.4%	ない	4.3%

自分の役割を担っているにもかかわらず、肯定的な美感を十分得られていない姿が見えてきました。集団における役割があり、他者から認められることで、責任感や安心感が育ちます。教師が一人一人の頑張りを見取り、共有する働きかけを行います。

- 2学期 重点取組**
- 子ども、職員、地域を巻き込む挨拶活動の推進
  - お手伝いへの意識の醸成と家庭との連携

## 体 体づくりプロジェクト ～健やかな体と体力づくり～

**目指す子どもの姿** ◆ 運動や健康のめあてに向かって進んで取り組む子

子ども 体育授業では、めあてをもって運動に取り組んでいますか。

評価	R3前	R3後	R4前
よくしている	56.0%	58.2%	65.0%
だいたいしている	35.5%	35.0%	27.0%
あまりしていない	7.2%	5.6%	5.5%
ほとんどしていない	1.4%	1.2%	2.5%

ふだん(月～金)1日あたりどのくらいの時間、携帯電話やスマートフォンなどで通話やメール(LINEなども含む)、インターネットをしますか。

評価	R3前	R3後	R4前
全くない	26.5%	28.2%	27.6%
30分より少ない	17.6%	17.9%	19.7%
1時間より少ない	19.1%	15.7%	15.2%
1時間以上	22.8%	22.5%	20.1%
2時間以上	7.0%	9.7%	8.1%
3時間以上	4.4%	3.1%	4.1%
4時間以上	2.5%	2.9%	5.1%

- 2学期 重点取組**
- 個及び発達に応じためあてを設定した体育授業
  - 適切なメディアとの関わりや睡眠習慣の醸成

## 知 授業改善プロジェクト ～学力の向上を目指す授業改善～

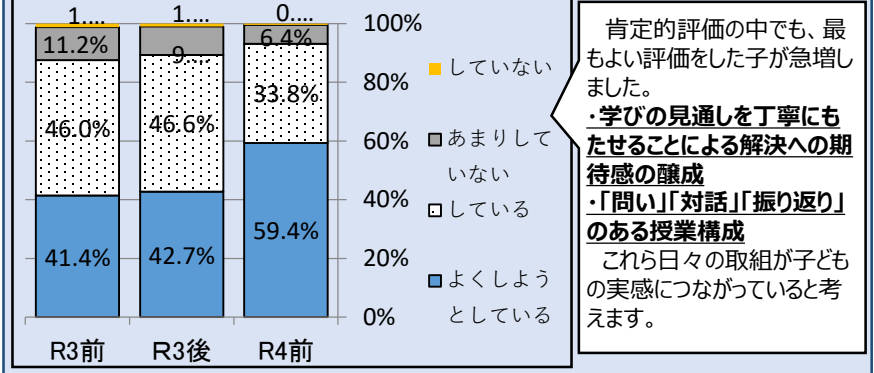
**目指す子どもの姿** ◆ 学びを深める子

子ども 先生は、学力がつくように熱心に教えてくれますか。

評価	R4前	評価	R4前
よくしてくれる	85.2%	十分評価できる	36.4%
だいたいしてくれる	14.0%	評価できる	60.0%
あまりしてくれない	0.4%	あまり評価できない	3.3%
全くしてくれない	0.4%	評価できない	0.3%

子ども 家庭で「楽しい授業だった」と笑顔で語る子を目指していきます。

学んだことや知っていることを使って、問題やめあてを解決しようとしたか。



- 2学期 重点取組**
- 全国学力状況調査等の分析に基づく授業改善
  - Web診断問題やMIMの強調週間の設定

## 全ての教育活動の土台となる「大好き」という気持ち

○自分にはよいところがある(肯定的評価合計85%)

	R3前期	R3後期	R4前期
あると思う	41.2%	35.3%	39.9%

○自分の学校のことが好き(肯定的評価合計93%)

	R3前期	R3後期	R4前期
とても好き	54.5%	52.6%	57.0%

友達や先生、クラスや学校、自分たちが住む見附というまち、何より自分のことが好き。「大好き」という気持ちが土台となり、心も体も学力も育まれます。近年、見附小学校では、学校・地域への愛着や自己肯定感に関する評価は高い数値を維持しています。だからこそ、「最もよい評価」に着目し、様々な教育活動を通して、「心からそう思う」という子どもの気持ちを高めたいと考えます。学校と家庭、地域の大人による子どもたちへの「大好きだよ」という温かいまなざしを大切にしていきたいです。

**Q:他学年・他学年との交流が盛んな学校にしてみたい。**  
 →A:感染症拡大防止の観点から対面での交流の制限が続いている分、オンラインでの交流が増えてきました。新しい交流の形態としてオンラインの活動を推進していきます。

**Q:持ち物やスケジュール、学校の様子などを分かりやすく発信してほしい。**  
 →A:紙面でのたよりのほか、メールやホームページブログを効果的に活用する準備を進めています。

**Q:外部講師の活用を検討してはどうか。(SNS等)**  
 →A:地域や外部機関連携は、これからの学校の学びに必要不可欠です。よりよい学びのため積極的に協力を得ていきたいです。

職員に対しても多くの温かな激励をいただきました。いただいたご意見は全職員で共有しています。ありがとうございました。

